

「釧路市職員 CSR 通信」では、地域活動に参加されている職員の体験記や、職員の参加が可能な各課の行事などを紹介しております。

CSR の再確認

CSR とは、一般的に**企業の社会的責任**と解されています。企業の CSR の取組については、法令や倫理規範の遵守、顧客への適切な情報開示、環境保全活動などといったこと実践し、顧客の信頼度をより高め、企業として地域や社会全体に様々な形で貢献をしていくこととされ、企業が持つ特徴により様々な活動が実践されています。

私たちは、地域住民のために働く地方公務員であり、CSR を果たすことは当然ですが、あらためて**全体の奉仕者**としての基本に立ち返り、責任と役割について再認識する機会となるよう、2008年（平成20年）に「**釧路市職員の社会・環境等活動（CSR）推進指針**」を策定しました。※指針はファイル管理に掲載しています。『CSR』（全角）で検索して下さい。

私たち地方公務員は、市民と協働するまちづくりを進めているなか、職員自身がより積極的に地域活動に参加することが求められています。

各課で実施する CSR 活動

今年度各課で実施する CSR 活動を紹介します。ぜひ、誘い合うなどして多くの職員が参加されるようお願いいたします。

緑の募金 森づくり・ひとづくり活動のための募金を5月上旬に協力依頼予定	集まれ！ ごみひろい隊会 観光国際交流センター 5月26日（土）	音別海岸清掃 （課長会自主事業） 音別地域 6月予定	市民踊り パレード 北大通 8月4日（土）
北海盆踊り 盆踊り大会 北大通 8月19日（日）	集まれ！ ごみひろい隊会 妙堅寺 9月29日（土）	歳末 たすけあい運動 12月上旬に協力依頼予定	

地域福祉課からのご案内

（1）一般献血への協力

少子高齢化等の影響により、主に輸血を必要とする高齢者層が増加していますが、若い世代の献血協力者が減少しており、血液の安定供給に支障をきたす恐れが出ていますので、今まで以上の献血へのご協力をお願いします。
※ 市役所庁舎前等で実施する一般献血において、釧路市職員（一部来庁者含む）が協力した実績は右表のとおりです。

年度	実施回数	協力数
15（H27）	3回	185人
16（H28）	3回	195人
17（H29）	3回	149人

（2）日赤社資募集に対する協力

日本赤十字社が行う災害時の救護をはじめ、医療、献血、福祉などの活動は社費（会費）や寄付金などの「社資」により賄われています。この社資の募集活動に対して、釧路市職員が協力した実績は右表のとおりです。

年度	件数	金額
15（H27）	755人	420,760円
16（H28）	732人	393,297円
17（H29）	687人	384,686円

🍀 ぜひ町内会に加入しましょう！

毎年 2 月に実施している市職員の町内会加入状況調査の結果を取りまとめました。全国的、全市的に加入率が減少傾向にある中、市職員の加入率は、15（H27）年以降 70%超と高い状況が続いております。

町内会への加入は任意ではありますが、地域の街路灯設置や維持管理、道路や公園などをきれいに保つ清掃活動など町内会は釧路市のまちづくりに欠かせない存在です。町内会活動への参加が難しい方も、町内会に加入し地域との関わりを深めていくことは大変重要です。

職員の町内会加入率

調査年月	加入率 (B/A)	無組織を除いた加入率 (B/A-C)	職員数 (A)	町内会加入者 (B)	無組織地区 居住者 (C)	未加入者
18 (H30) .2	70.00 %	75.75 %	2,423 人	1,696 人	184 人	543 人
17 (H29) .2	72.04 %	77.04 %	2,436 人	1,755 人	158 人	523 人
16 (H28) .2	72.29 %	76.53 %	2,436 人	1,761 人	135 人	540 人
14 (H26) .11	72.26 %	77.62 %	2,462 人	1,779 人	170 人	513 人
14 (H26) .2	68.12 %	73.78 %	2,503 人	1,705 人	192 人	606 人
13 (H25) .2	69.59 %	74.41 %	2,532 人	1,762 人	164 人	600 人
12 (H24) .2	70.89 %	74.81 %	2,422 人	1,717 人	127 人	584 人

🍀 町内会活動に参加してみませんか

町内会は、地域の人たちがお互いに協力し合い、安全で安心に暮らせるまちづくりのため、様々な活動を行っています。町内会活動の代表として街路灯の維持管理があります。また、活動が活発な地域では、ラジオ体操や盆踊り、レクリエーション活動などが行われ、その結果として、地域住民のつながりが強まり、防犯の機能を高めると言われています。

また、地域のつながりは、災害発生時においても重要な役割を果たします。阪神・淡路大震災では、助けられた人の多くが近所やその場に居合わせた人たちの手によって救い出されたという報告がされています。

避難所では、多くの住民の連携が必要になってくることから、日頃から町内会活動に参加し、地域の協力体制を築くことが、大変重要となります。

市の職員として、自分の住む地域住民との交流を図り、安全で安心な住みよいまちづくりを進めることは、地域の課題を解決する重要な取組でもあります。



🍀 町内会の現状は・・・

市内には、様々な町内会活動に取り組んでいる地域があります。ラジオ体操、焼き鳥などの催しを伴った盆踊りや季節ごとのレクリエーションなど、活動を通して地域のつながりを強め、地域の課題に取り組むことができる町内会もあります。

しかし、全国的に町内会の加入率が低下している傾向に変わりはなく、釧路市においても同様に減少傾向にあります。活動している町内会であっても、中心となって活動している役員の方が高齢であることなどから、盆踊りなどの活動を中止するなど、活動を縮小していく町内会もあります。更には、次の役員の担い手がないことから、町内会の解散を検討する地域も出てきています。

町内会の現状と重要を踏まえ、ぜひ可能な範囲での協力をご検討してみてください。



※ 現在、未加入の方で加入を希望される方は、市民生活課（31-4521 若しくは内線 6721）へご連絡ください。